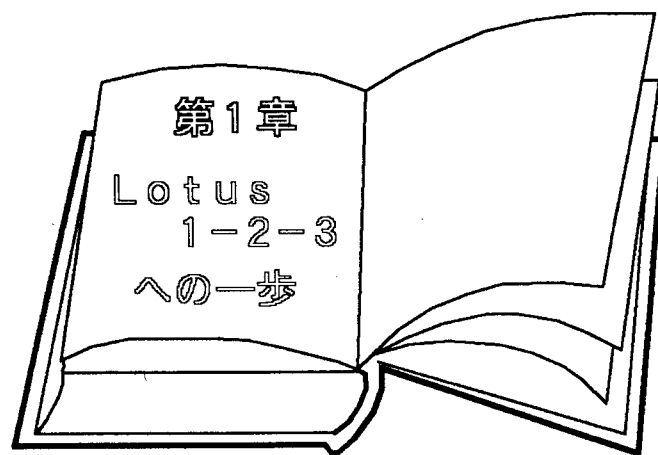


保存

教材情報資料第4号の1

表計算 Lotus1-2-3

指導ポイント集



雇用促進事業団 職業訓練大学校
職業訓練研修研究センター

目次

使用にあたって

第1章 Lotus1-2-3とワークシートの基礎

1. Lotus1-2-3の特徴と機能	2
(1) 表計算ソフトとは	2
(2) 表計算ソフトを使うメリット	2
(3) Lotus1-2-3の特徴	4
(4) Lotus1-2-3とアドインソフト	4
① アドインソフトの種類	5
② アドインの組み込み	6
2. ワークシートの基礎知識	7
(1) ワークシート	7
(2) セルとセルポインタ	7
① セルとセル番地	7
② セルポインタ	7
③ セルの概念	8
数値データの場合	8
文字データの場合	9
(3) セルポインタの移動	10
3. コマンドの選択	11
(1) メニューの選択	11
(2) メニューの構造	11

第2章 データ入力の基礎とファイル操作

1. データ入力の基礎	12
(1) 数値	12
(2) 式	12
(3) 文字列	14
(4) 接頭辞	14

2.	ワークシート保存	15
	(1) ディレクトリの変更	15
	①一時的変更	15
	②システムの変更	16
	(2) ファイルの保存	16
	(3) ファイルの呼出し	17
	(4) ファイルの再保存	17
	(5) その他のファイル操作	19
	①バックアップファイルの呼出し	19
	②パスワードを付けて保存する	19
	③パスワードの変更と解除	20
	④自動呼び出しファイル	20
3.	ワークシートの消去	21
	(1) 全消去	21
	(2) 部分消去	21
4.	データ入力の効率化	22
5.	合計関数を利用する	23
	(1) 合計関数	23
	(2) 平均関数	24
	算術関数の書式について	25

第3章 表の作成と編集

1.	データ入力と計算式の設定	26
	(1) 文字データ（項目と表題）	26
	(2) 計算式の入力（合計関数）	26
2.	複写（コピー）	27
	(1) データの複写	27
	①複写元・複写先が1つの場合	27
	②複写元が1列・複数行の場合	27
	③複写元が複数列・1行の場合	27
	④複写元が複数行・複数列（ある範囲）の場合	28
	(2) 計算式の複写	28
3.	相対指定と絶対指定	30

4. 表示形式の変更	31
(1) 全体の表示形式を変更	31
(2) 指定した範囲の表示形式を変更	32
① 3桁区切り	32
② パーセント表示	33
(3) 表示形式の解除	34
5. セル幅の変更	35
(1) セル幅を変更する	35
(2) セル幅を規定値に戻す	35
6. 文字位置の変更	36
(1) 文字を中央に揃える	36
(2) 文字位置コマンドと接頭辞	36
7. 罫線	36
(1) 罫線を引く	36
(2) 罫線を消す	37
参 考	
◎ 罫線のレポート機能	37
◎ 罫線の非表示	37

第4章 印刷と印刷書式

1. 印刷の準備	38
(1) プリンタの設定	38
(2) 用紙供給装置の設定	38
2. 基本的な印刷	38
3. 印刷書式の設定	39
(1) 印刷書式	39
① 行末位置	39
② 行末位置と右余白	40
③ 上下余白とヘッダ・フッタ	40
④ 頁行数	40
⑤ 印刷範囲で確認する	41
⑥ 印字可能な範囲	42
⑦ ヘッダとフッタの設定	42
⑧ 行間と文字ピッチ、行ピッチ	43

(2) ページの概念	44
(3) 余白をとる	45
(4) 縮小印刷	46
(5) 工夫して少し大きめの表を印刷	46
①文字ピッチの確認	46
②ヘッダ・フッタの確認	46
③余白の確認	46
④印字範囲とセル幅の確認	47
⑤列の非表示	47

第5章 グラフに関すること

1. グラフの種類	48
2. 1-2-3のグラフ機能	48
3. 基本となるグラフの作成について	50
4. データ範囲の一括指定(グループ指定)	50
5. オプション指定	52
(1) 凡例	52
(2) タイトル	52
(3) 値表示	53
(4) 格子	53
1-2-3Flagによる3Dグラフ図	54
6. グラフの保存(一つのデータで複数のグラフを設定する)	55
7. 表とグラフの同時印刷	56
8. 棒グラフの応用	57
9. 円グラフの作成	59
(1) データ範囲の指定	59
(2) 円グラフにデータ表示	59
(3) 新たなデータ範囲X	61

第6章 データベースに関すること

1. データベース機能	62
(1) データベースとは	62
データベースの考え方	62

(2) データベースの導入	63
(3) Lotus1-2-3のデータベース機能	63
(4) データベース構造	64
2. ソート（並べ替え）	65
(1) ソートの順番	65
①昇順	65
②降順	65
③五十音順	66
(2) ソートの実行	66
エンドキーの活用	67
(3) ソートを行う上での注意とその対処	67
注意その①	67
注意その②	68
注意その③	68
注意その④	69
3. 問合せ	71
(1) 問合せの準備	71
①条件設定範囲の作成	71
②データ範囲、条件範囲の設定	71
(2) 検索	72
(3) 条件の書き方	72
①完全一致	72
②ワイルドカードの利用	72
③数値データの検索条件	73
(4) 複合条件の設定	75
①複数の条件をすべて満たす	75
②複数の条件のどれかを満たす	75
③否定の条件	76
④複合条件設定のサンプル例	76
⑤複合条件使用時の注意	77
(5) 抽出	77
(6) 抽出の利点	78
2つの抽出コマンド	78

補 足 説 明 (バージョンアップ)

Lotus1-2-3 (R2.3J) バージョンアップ情報

1. Lotus1-2-3 R2.3J の新機能	79
(1) 動作環境の拡大	79
(2) 設定シート内での設定及び変更	79
(3) 印刷メニューの追加	79
①用紙サイズを選択	79
②用紙サイズによる頁枠表示	79
③バックグラウンド印刷	80
④開始ページ番号の指定	80
⑤フォントの選択	80
(4) デリートキーによるデータの削除	80
(5) 裏白ディスプレイモード (NEC, IBMのみ)	80
(6) MS-Windowsへの対応	80
(7) 英語版とのデータ互換	80
2. Lotus1-2-3 R2.3J の機能強化	81
(1) 初期設定と環境設定の簡便化	81
(2) レーザプリンタのサポート	81
(3) リンク式の設定	81
(4) 123. CNFファイルへの保存	81
(5) ワークシートの印刷メニューと印刷メニューの共通化	81
(6) 紹介ディスクとヒント集	81
3. Lotus1-2-3 R2.3J の変更点	82
(1) 印刷終了時の設定リセット	82
(2) データ入力中のエラーの取り扱い	82
(3) ドライブ準備の取り扱い	82
4. 以前のバージョンで作成したファイルの印刷	82
(1) 用紙サイズ	82
(2) グラフ	82
(3) 制御文字列	82
(4) マクロ	83
(5) 印刷規定値の更新	83
(6) 印刷の設定シート	83
(7) プリンタ切換機	83

Windows版Lotus1-2-3の登場

1. 1-2-3/Windowsの特長	84
(1) マルチワークシート	84
(2) マルチファイル	84
(3) データベース機能	84
① 基本データベース	84
② データ処理機能	84
③ 外部ファイルを直接アクセス	84
(4) ソルバー機能	85
(5) 表計算DTP	85
(6) グラフ機能の強化	85
① グラフギャラリー	85
② グラフウィンドウ	85
③ 貼り込み機能	86
(7) GUI (グラフィカル・ユーザ・インターフェイス)	86
① キーボードとマウスに対応	86
② プルダウンメニュー、ダイアログボックス	86
③ スマートアイコン	86
(8) 互換性	86
① ファイル互換	86
② メニュー互換	86
2. 1-2-3/Windowsの動作環境	87

